

2022年8月のDATASALAD 宿泊稼働指数

～感染拡大局面も、地方圏を中心に上昇傾向

2022年9月6日

公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部

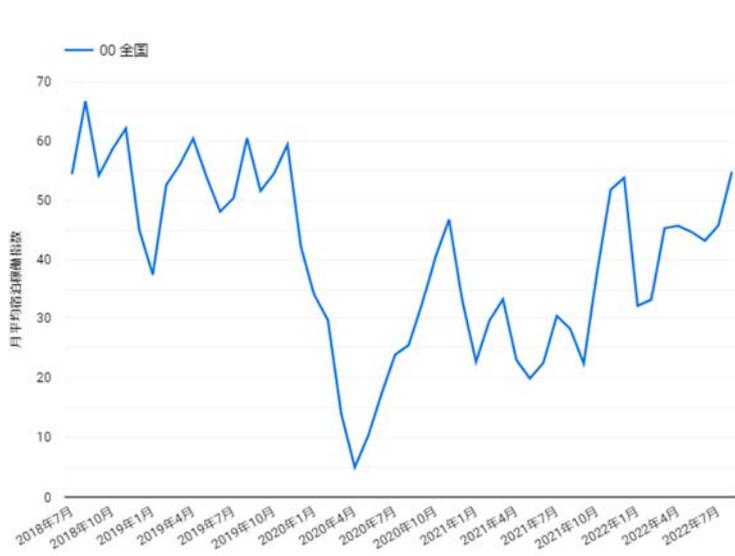
九経調 DATASALAD (<https://datasalad.jp/>) では、景気、産業、社会に関する政府統計に加え、人流や求人等のビッグデータ・オルタナティブデータを、地域の景気や産業の動向を分析する指標として加工、可視化している。

本稿では、当会が宿泊予約サイトより取得したデータをもとに算出している「宿泊稼働指数¹」を活用し、2022年8月における新型コロナウイルス感染拡大による宿泊施設への影響を分析する。

1. 全国の宿泊稼働指数：2カ月連続で上昇

2022年8月における全国の宿泊稼働指数は54.8となり、前月の45.8を上回り、2カ月連続で上昇した(図1)。8月は新型コロナウイルスの感染拡大が続いたものの、政府による行動制限は発令されず、県民割などの宿泊キャンペーンが概ね継続されたことから、過去の感染拡大局面と比較して宿泊需要は落ち込まず、夏休みの観光シーズンと相まって、宿泊稼働指数は前月より上昇した。また、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発令があった前年と比較しても、今年の指数はそれを大きく上回っている。

図1 宿泊稼働指数の推移(全国)



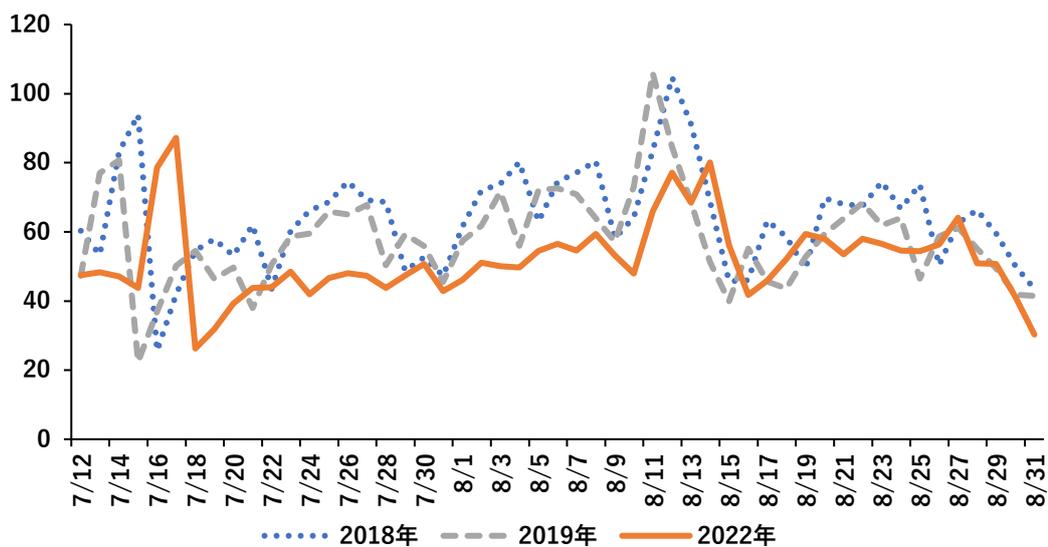
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	00 全国	54.8	26.6
2022年7月	00 全国	45.8	15.4
2022年6月	00 全国	43.2	20.7
2022年5月	00 全国	44.7	24.8
2022年4月	00 全国	45.7	22.7
2022年3月	00 全国	45.3	12.1
2022年2月	00 全国	33.1	3.5
2022年1月	00 全国	32.1	9.4
2021年12月	00 全国	53.8	21.0
2021年11月	00 全国	51.8	5.0
2021年10月	00 全国	38.0	-2.5
2021年9月	00 全国	22.4	-10.1
2021年8月	00 全国	28.2	2.7
2021年7月	00 全国	30.4	6.5
2021年6月	00 全国	22.5	5.1
2021年5月	00 全国	19.9	9.6

注) 2022年9月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

¹ 宿泊稼働指数は日次の空室の水準を指数化したもので、九経調が独自に推計。原数値は3から433の間の数値をとり、稼働状況が良い場合は433に、稼働状況が悪い場合は3に近づく。算出方法は「参考資料」を参照

図2は、曜日要因による変動を除外した、2018・19・22年夏休みシーズンの日別宿泊稼働指数の推移を示している。2022年の指数は、7月3連休はコロナ禍前の水準まで上昇したものの、7月下旬から8月上旬にかけては、漸次的に上昇する過去と比較して大きく伸びず、横ばいでの推移となった。お盆も、宿泊稼働指数が100（過去2年で最も空室が少ない）付近となった過去と比べると低い水準であった。ただ、お盆明けは、例年は観光需要が一段落し指数はお盆前よりも下落するのに対し、2022年は振り替え需要などからお盆前より落ち込まず、結果としてコロナ禍前の水準に再び近づいている。

図2 夏休みシーズンの日別宿泊稼働指数の推移（全国）



注) 曜日要因による変動を取り除いた値、2022年9月5日時点の推計値

資料) 九経調 DATASALAD

2. 地域ブロック別の宿泊稼働指数：11地域で前月差プラス

2022年8月の宿泊稼働指数を12の地域ブロック別にみると、四国（72.7）や東北（69.4）で高い傾向となった（表1）。

前月との比較では、沖縄を除く11地域でプラスとなり、特に甲信越（前月差+15.4pt）、東海（同+15.0pt）、北陸（同+15.0pt）、四国（同+15.0pt）、でプラス幅が大きかった。なお九州は同+8.6ptと2カ月連続のプラスとなった。

前年との比較では、12地域全てでプラスとなり、特に四国（前年差+46.8pt）でプラス幅が大きい。

表1 地域ブロック別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2021年 8月	2022年 7月	2022年		
			8月	前年差	前月差
全国	28.2	45.8	54.8	26.6	9.0
北海道	38.2	62.1	65.8	27.6	3.7
東北	34.8	61.7	69.4	34.6	7.7
北関東	28.8	56.6	68.3	39.5	11.7
南関東	26.2	46.1	51.6	25.4	5.5
甲信越	41.2	51.6	67.0	25.8	15.4
東海	26.6	40.7	55.7	29.1	15.0
北陸	29.7	36.1	51.1	21.4	15.0
近畿	24.3	29.5	35.4	11.1	5.9
中国	29.4	43.8	55.6	26.2	11.8
四国	25.9	57.7	72.7	46.8	15.0
九州	23.8	48.8	57.4	33.6	8.6
沖縄	22.9	57.1	48.6	25.7	▲8.5

注) 2022年9月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

表2 地域ブロック別宿泊稼働指数

< 指数順 >

年月	地域	指数	前年差
2022年8月	CO09 四国	72.7	46.8
2022年8月	CO02 東北	69.4	34.6
2022年8月	CO031 北関東	68.3	39.5
2022年8月	CO04 甲信越	67.0	25.8
2022年8月	CO01 北海道	65.8	27.6
2022年8月	CO10 九州	57.4	33.6
2022年8月	CO05 東海	55.7	29.1
2022年8月	CO08 中国	55.6	26.2
2022年8月	CO032 南関東	51.6	25.4
2022年8月	CO06 北陸	51.1	21.4
2022年8月	CO11 沖縄	48.6	25.7
2022年8月	CO07 近畿	35.4	11.1

< 前年差順 >

年月	地域	指数	前年差
2022年8月	CO09 四国	72.7	46.8
2022年8月	CO031 北関東	68.3	39.5
2022年8月	CO02 東北	69.4	34.6
2022年8月	CO10 九州	57.4	33.6
2022年8月	CO05 東海	55.7	29.1
2022年8月	CO01 北海道	65.8	27.6
2022年8月	CO08 中国	55.6	26.2
2022年8月	CO04 甲信越	67.0	25.8
2022年8月	CO11 沖縄	48.6	25.7
2022年8月	CO032 南関東	51.6	25.4
2022年8月	CO06 北陸	51.1	21.4
2022年8月	CO07 近畿	35.4	11.1

注) 2022年9月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

3. 都道府県別の宿泊稼働状況： 地方圏で上昇、大都市は横ばい、感染拡大の沖縄は下落

2022年8月の宿泊稼働指数を47都道府県別にみると、高知県（83.3）や群馬県（77.9）、山梨県（77.7）、青森県（77.7）などで高水準となった（表3）。前月との比較では、43都道府県で前月を上回り、山梨県（前月差+25.0pt）、静岡県（同+23.9pt）、香川県（同+22.9pt）などで上昇幅が大きかった。観光シーズンとなり、地方圏では全般的に指数が上昇傾向となった。

一方、8月の宿泊稼働指数が最も低かったのは京都府（25.6）で、以降は大阪府（32.8）、愛知県（41.5）と続く。また、前月差のマイナスが最も大きかったのは沖縄県（前月差▲8.5pt）で、以降は秋田県（同▲2.1pt）、東京都（同▲1.4pt）と続く。沖縄県は第7波においても、人口に対する新型コロナウイルス感染者数が多く、7月21日には「沖縄県医療非常事態宣言」も発令された。結果、8月は観光シーズンながらも前月を下回っている。このほか、東京都や大阪府、加えて愛知県、福岡県などの大都市部では、出張・イベント需要、インバウンドなどの宿泊需要が回復していないことから、宿泊稼働指数は他地域よりも低水準かつ伸び悩んでいる。

渡辺 隼矢（事業開発部 研究員）

E-mail: jwatanabe@kerc.or.jp

表3 都道府県別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2021年	2022年	2022年				2021年	2022年	2022年		
	8月	7月	8月	前年差	前月差		8月	7月	8月	前年差	前月差
全国	28.2	45.8	54.8	26.6	9.0	三重県	32.4	41.3	61.3	28.9	20.0
北海道	38.2	62.1	65.8	27.6	3.7	滋賀県	39.6	52.8	62.7	23.1	9.9
青森県	44.0	70.7	77.7	33.7	7.0	京都府	10.2	20.7	25.6	15.4	4.9
岩手県	39.4	58.1	62.6	23.2	4.5	大阪府	26.8	32.9	32.8	6.0	▲0.1
宮城県	23.3	61.3	69.3	46.0	8.0	兵庫県	29.8	40.3	53.2	23.4	12.9
秋田県	59.3	77.1	75.0	15.7	▲2.1	奈良県	32.1	41.5	56.1	24.0	14.6
山形県	39.4	57.5	68.7	29.3	11.2	和歌山県	50.1	42.2	62.3	12.2	20.1
福島県	26.0	59.7	70.6	44.6	10.9	鳥取県	36.6	41.0	61.1	24.5	20.1
茨城県	23.1	47.3	57.6	34.5	10.3	島根県	39.1	35.7	50.8	11.7	15.1
栃木県	33.2	60.0	71.9	38.7	11.9	岡山県	26.0	46.6	54.8	28.8	8.2
群馬県	35.6	65.3	77.9	42.3	12.6	広島県	22.0	46.8	55.2	33.2	8.4
埼玉県	38.8	58.8	70.5	31.7	11.7	山口県	39.6	56.9	68.0	28.4	11.1
千葉県	21.4	41.3	55.5	34.1	14.2	徳島県	33.6	61.6	75.6	42.0	14.0
東京都	25.8	45.0	43.6	17.8	▲1.4	香川県	25.2	51.0	73.9	48.7	22.9
神奈川県	26.4	43.9	58.3	31.9	14.4	愛媛県	23.3	55.7	64.6	41.3	8.9
新潟県	42.6	49.9	55.1	12.5	5.2	高知県	40.7	69.4	83.3	42.6	13.9
富山県	33.6	45.8	50.0	16.4	4.2	福岡県	18.4	42.9	46.6	28.2	3.7
石川県	17.1	26.7	45.8	28.7	19.1	佐賀県	51.1	61.4	69.1	18.0	7.7
福井県	58.7	58.4	75.9	17.2	17.5	長崎県	26.6	57.1	66.2	39.6	9.1
山梨県	37.0	52.7	77.7	40.7	25.0	熊本県	16.3	51.6	62.4	46.1	10.8
長野県	41.1	54.4	72.0	30.9	17.6	大分県	34.8	48.3	66.7	31.9	18.4
岐阜県	28.5	55.2	71.2	42.7	16.0	宮崎県	31.6	61.0	71.4	39.8	10.4
静岡県	37.5	42.9	66.8	29.3	23.9	鹿児島県	28.3	52.7	61.4	33.1	8.7
愛知県	18.4	36.1	41.5	23.1	5.4	沖縄県	22.9	57.1	48.6	25.7	▲8.5

注) 2022年9月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

表4 都道府県別宿泊稼働指数ランキング

< 指数順・上位 >

年月	地域	指数	前年差
2022年8月	39 高知県	83.3	42.6
2022年8月	10 群馬県	77.9	42.3
2022年8月	19 山梨県	77.7	40.7
2022年8月	02 青森県	77.7	33.7
2022年8月	18 福井県	75.9	17.2
2022年8月	36 徳島県	75.6	42.0
2022年8月	05 秋田県	75.0	15.7
2022年8月	37 香川県	73.9	48.7
2022年8月	20 長野県	72.0	30.9
2022年8月	09 栃木県	71.9	38.7
2022年8月	45 宮崎県	71.4	39.8
2022年8月	21 岐阜県	71.2	42.7
2022年8月	07 福島県	70.6	44.6
2022年8月	11 埼玉県	70.5	31.7
2022年8月	04 宮城県	69.3	46.0
2022年8月	41 佐賀県	69.1	18.0

< 前年差順・上位 >

年月	地域	指数	前年差
2022年8月	37 香川県	73.9	48.7
2022年8月	43 熊本県	62.4	46.1
2022年8月	04 宮城県	69.3	46.0
2022年8月	07 福島県	70.6	44.6
2022年8月	21 岐阜県	71.2	42.7
2022年8月	39 高知県	83.3	42.6
2022年8月	10 群馬県	77.9	42.3
2022年8月	36 徳島県	75.6	42.0
2022年8月	38 愛媛県	64.6	41.3
2022年8月	19 山梨県	77.7	40.7
2022年8月	45 宮崎県	71.4	39.8
2022年8月	42 長崎県	66.2	39.6
2022年8月	09 栃木県	71.9	38.7
2022年8月	08 茨城県	57.6	34.5
2022年8月	12 千葉県	55.5	34.1
2022年8月	02 青森県	77.7	33.7

< 指数順・下位 >

年月	地域	指数	前年差
2022年8月	26 京都府	25.6	15.4
2022年8月	27 大阪府	32.8	6.0
2022年8月	23 愛知県	41.5	23.1
2022年8月	13 東京都	43.6	17.8
2022年8月	17 石川県	45.8	28.7
2022年8月	40 福岡県	46.6	28.2
2022年8月	47 沖縄県	48.6	25.7
2022年8月	16 富山県	50.0	16.4
2022年8月	32 島根県	50.8	11.7
2022年8月	28 兵庫県	53.2	23.4
2022年8月	33 岡山県	54.8	28.8
2022年8月	15 新潟県	55.1	12.5
2022年8月	34 広島県	55.2	33.2
2022年8月	12 千葉県	55.5	34.1
2022年8月	29 奈良県	56.1	24.0
2022年8月	08 茨城県	57.6	34.5

< 前年差順・下位 >

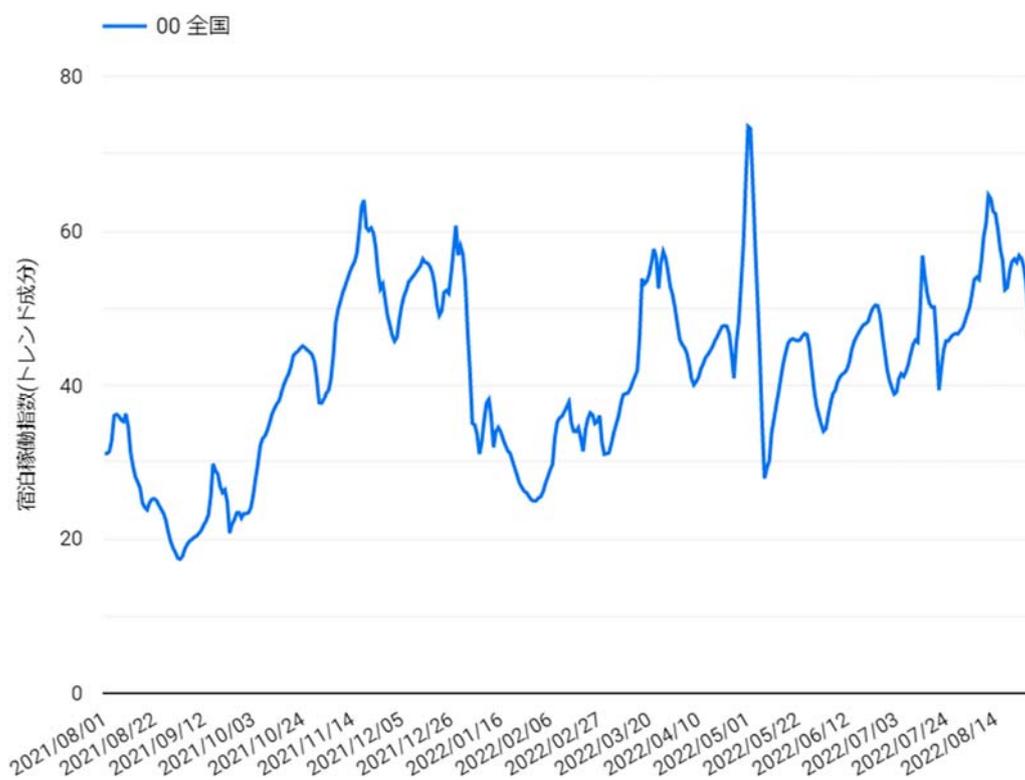
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	40 福岡県	46.6	28.2
2022年8月	35 山口県	68.0	28.4
2022年8月	17 石川県	45.8	28.7
2022年8月	33 岡山県	54.8	28.8
2022年8月	24 三重県	61.3	28.9
2022年8月	06 山形県	68.7	29.3
2022年8月	22 静岡県	66.8	29.3
2022年8月	20 長野県	72.0	30.9
2022年8月	11 埼玉県	70.5	31.7
2022年8月	44 大分県	66.7	31.9
2022年8月	14 神奈川県	58.3	31.9
2022年8月	46 鹿児島県	61.4	33.1
2022年8月	34 広島県	55.2	33.2
2022年8月	02 青森県	77.7	33.7
2022年8月	12 千葉県	55.5	34.1
2022年8月	08 茨城県	57.6	34.5

注) 2022年9月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

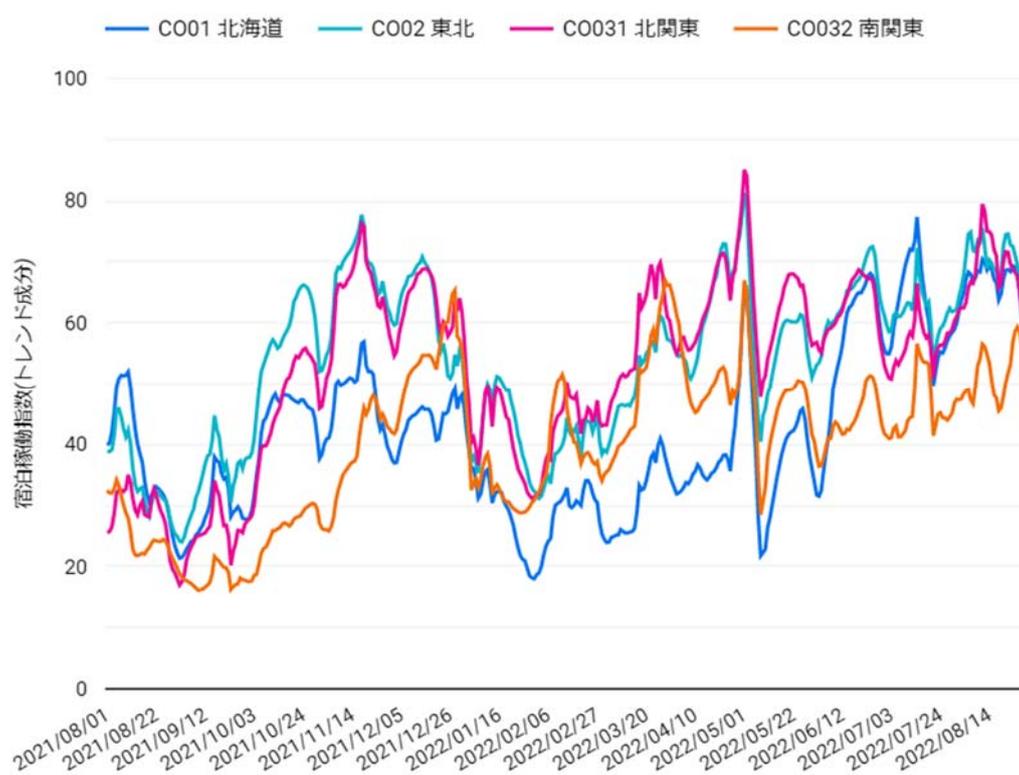
4. 参考：日次推移

図3 全国・地域ブロック別の日次推移（トレンド成分）

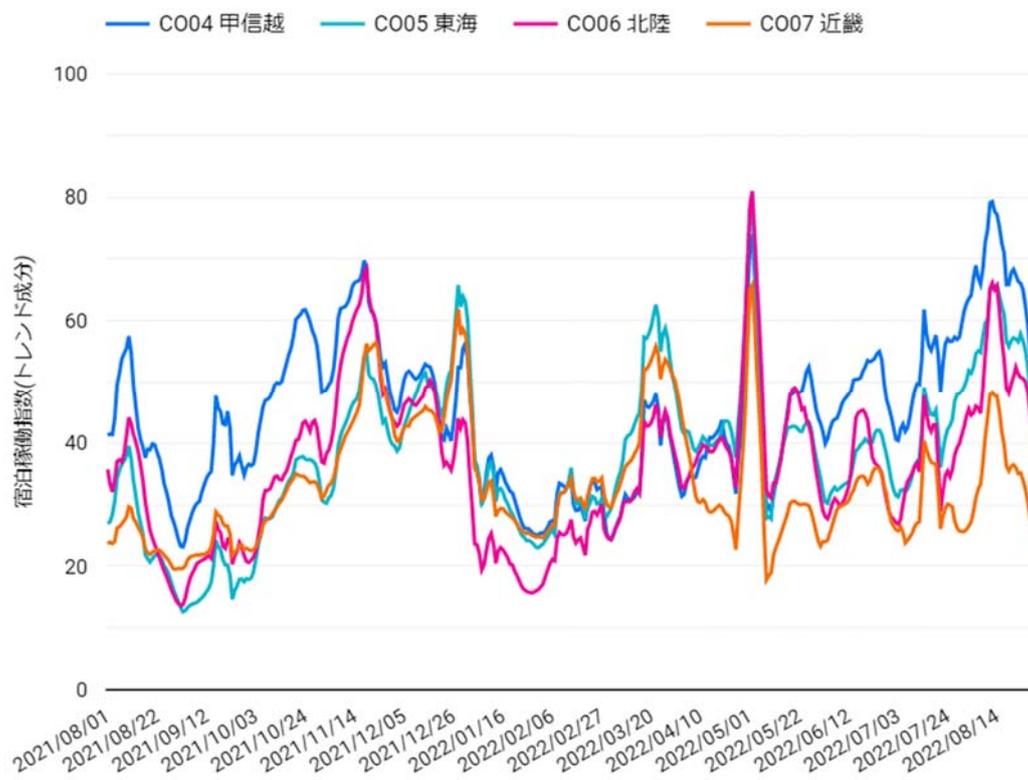
<全国>



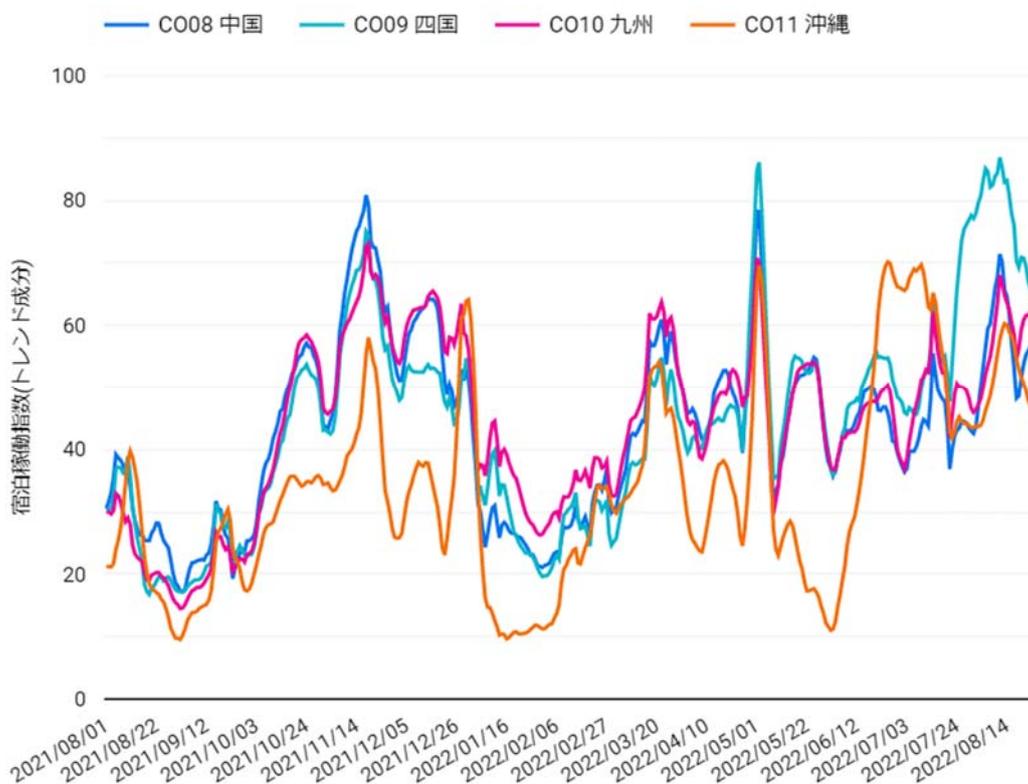
<北海道～南関東>



< 甲信越～近畿 >



< 中国～沖縄 >



注) 2022年9月5日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

参考資料

1. 宿泊稼働指数の算出方法

■日次（原数値）

$$100 - \left(\frac{\text{当日の空室数} - \text{当日を含む過去 730 日の最小空室数}}{\text{当日を含む過去 730 日の最大空室数} - \text{当日を含む過去 730 日の最小空室数}} \right) * 100$$

※当該地域において、宿泊施設が過去 365 日以上連続して立地・稼働していると判定される場合に限り算出

※空室情報の取得開始時期が 2017 年 7 月であるため、2018 年 7 月～2019 年 6 月については過去 365 日以上 730 日未満の最大・最小空室数より算出している

■日次（トレンド成分）

「日次（原数値）」を 7 日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因・イベント要因（イベント・その他の特殊要因）を除いたもの

※「日次（原数値）」を 28 日分以上連続して算出可能に限り算出

■日次（トレンド+イベント成分）

「日次（原数値）」を 7 日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因を除いたもの

※「日次（原数値）」を 28 日分以上連続して算出可能に限り算出

■月平均指数

「日次（トレンド+イベント成分）」を月ごとに単純平均したもの

※ある日のある地域において空室データが存在しない場合は、当日を含む前 14 日間かつ当日を含む後 14 日間において平均空室数が 0 より大きければ、当該地域において宿泊施設が連続して立地・稼働していると判定

※空室データの取得ができなかった日については、当日を含まない前 4 週間の同曜日の平均値により補間した上で要因分解を行っている

2. 緊急事態宣言発令に伴う対応

■休業施設を除いた特別集計

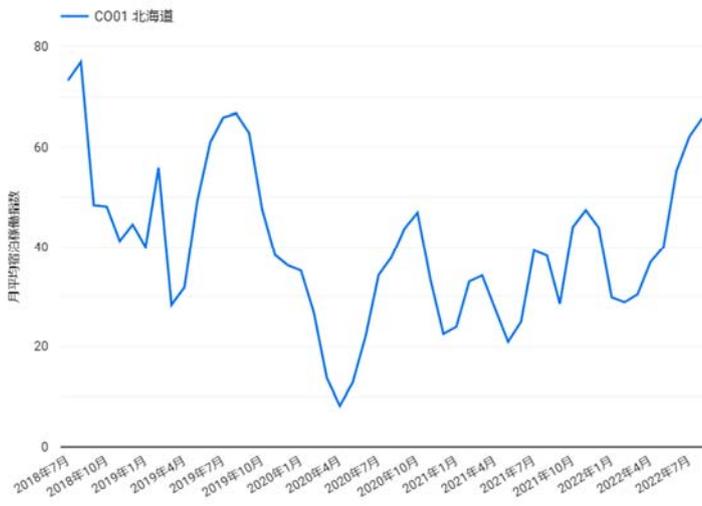
2020 年 4～5 月における緊急事態宣言の発令に伴い宿泊施設の休業がみられた。その影響がある 2020 年 4～6 月の宿泊稼働指数は、休業した宿泊施設を除くための処理を行って算出した。具体的には、2020 年 4 月に 20 日以上かつ 2020 年 5 月に 20 日以上空室が提供されている施設のみを対象に指数を算出した

■特別集計との接続

2021 年 4 月以降に発表している宿泊稼働指数は、全サンプルによる集計（2018 年 7 月～2020 年 3 月および 2020 年 7 月～）と上述の特別集計（2020 年 4 月～2020 年 6 月）を接続したものである。原数値を接続した上で、曜日調整をおこなっている

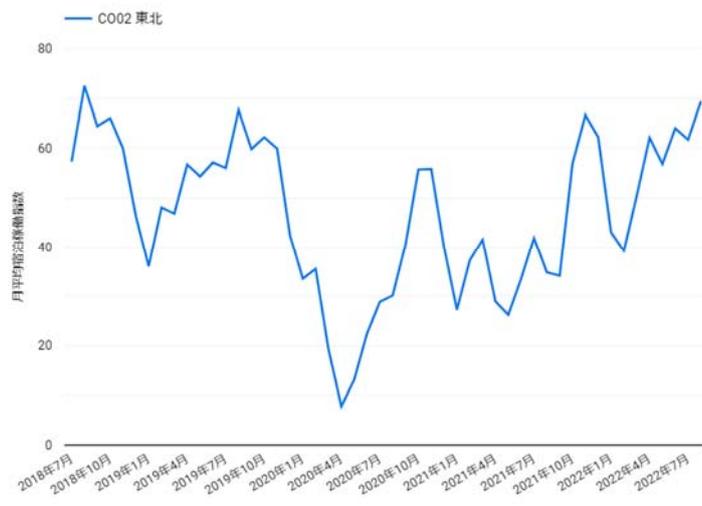
3. 地域ブロック別宿泊稼働指数の推移

<北海道>



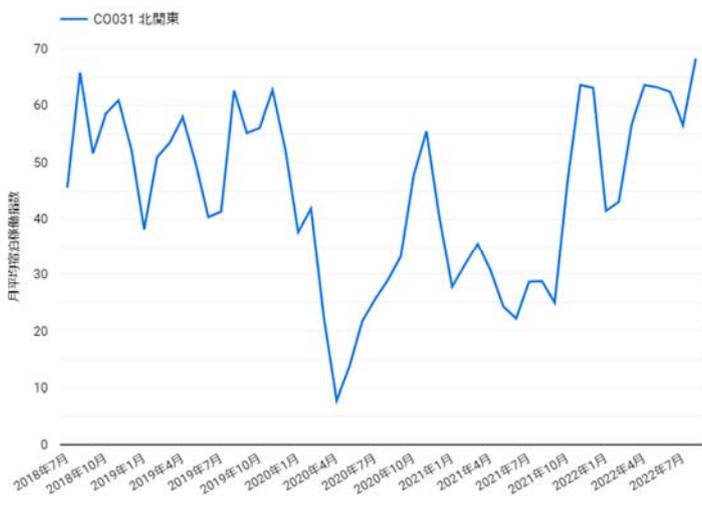
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	C001 北海道	65.8	27.6
2022年7月	C001 北海道	62.1	22.9
2022年6月	C001 北海道	55.2	30.3
2022年5月	C001 北海道	39.9	19.0
2022年4月	C001 北海道	36.9	9.4
2022年3月	C001 北海道	30.4	-3.8
2022年2月	C001 北海道	28.8	-4.2
2022年1月	C001 北海道	29.8	5.9
2021年12月	C001 北海道	43.9	21.4
2021年11月	C001 北海道	47.4	14.0
2021年10月	C001 北海道	44.0	-2.9
2021年9月	C001 北海道	28.5	-15.2
2021年8月	C001 北海道	38.2	0.3
2021年7月	C001 北海道	39.2	4.9
2021年6月	C001 北海道	24.9	2.8
2021年5月	C001 北海道	20.9	8.1

<東北>



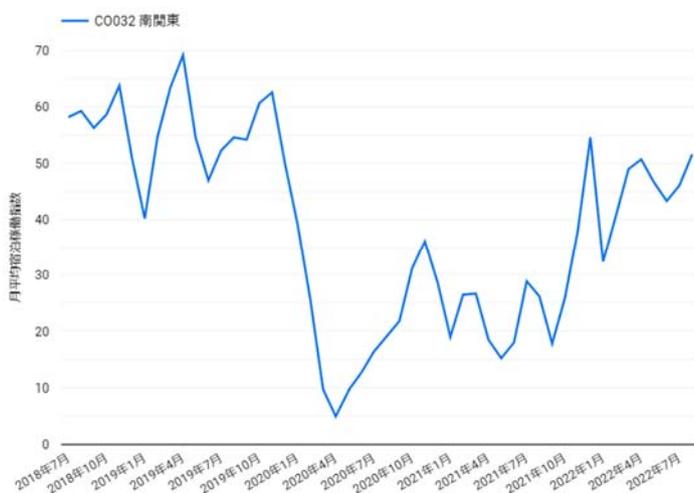
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	C002 東北	69.4	34.6
2022年7月	C002 東北	61.7	19.9
2022年6月	C002 東北	64.0	30.5
2022年5月	C002 東北	56.8	30.6
2022年4月	C002 東北	62.1	33.2
2022年3月	C002 東北	50.4	8.9
2022年2月	C002 東北	39.2	2.0
2022年1月	C002 東北	43.0	15.8
2021年12月	C002 東北	62.2	22.3
2021年11月	C002 東北	66.6	10.8
2021年10月	C002 東北	56.9	1.2
2021年9月	C002 東北	34.1	-6.4
2021年8月	C002 東北	34.8	4.7
2021年7月	C002 東北	41.8	13.0
2021年6月	C002 東北	33.5	11.1
2021年5月	C002 東北	26.2	13.1

<北関東>



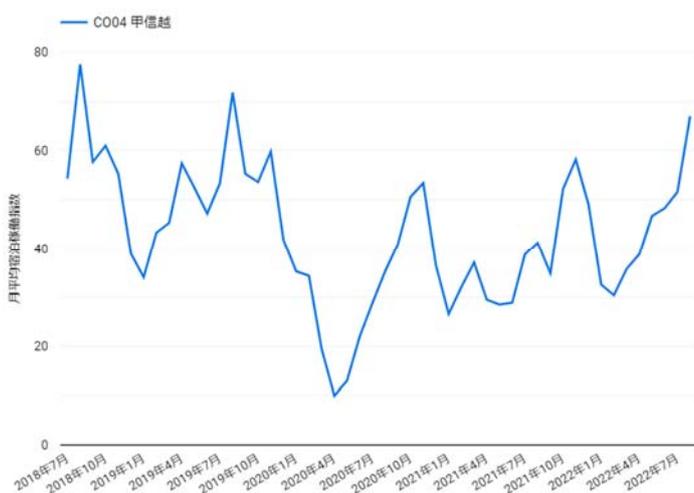
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	C0031 北関東	68.3	39.5
2022年7月	C0031 北関東	56.6	27.9
2022年6月	C0031 北関東	62.4	40.2
2022年5月	C0031 北関東	63.2	38.9
2022年4月	C0031 北関東	63.6	32.9
2022年3月	C0031 北関東	56.7	21.2
2022年2月	C0031 北関東	43.0	11.3
2022年1月	C0031 北関東	41.4	13.6
2021年12月	C0031 北関東	63.1	22.7
2021年11月	C0031 北関東	63.6	8.1
2021年10月	C0031 北関東	46.6	-1.0
2021年9月	C0031 北関東	25.0	-8.2
2021年8月	C0031 北関東	28.8	-0.2
2021年7月	C0031 北関東	28.7	3.1
2021年6月	C0031 北関東	22.2	0.5
2021年5月	C0031 北関東	24.3	10.6

< 南関東 >



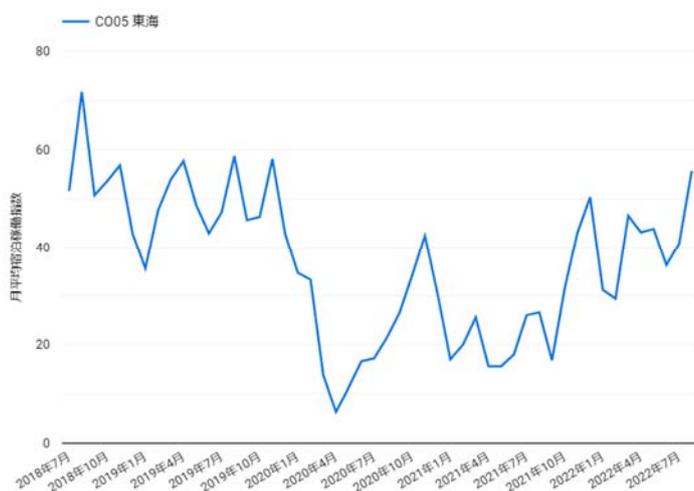
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	C0032 南関東	51.6	25.4
2022年7月	C0032 南関東	46.1	17.2
2022年6月	C0032 南関東	43.3	25.3
2022年5月	C0032 南関東	46.6	31.4
2022年4月	C0032 南関東	50.7	32.2
2022年3月	C0032 南関東	49.0	22.3
2022年2月	C0032 南関東	40.6	14.1
2022年1月	C0032 南関東	32.4	13.4
2021年12月	C0032 南関東	54.6	25.9
2021年11月	C0032 南関東	37.8	1.7
2021年10月	C0032 南関東	25.9	-5.3
2021年9月	C0032 南関東	17.8	-4.0
2021年8月	C0032 南関東	26.2	7.1
2021年7月	C0032 南関東	28.9	12.5
2021年6月	C0032 南関東	18.0	5.4
2021年5月	C0032 南関東	15.2	5.7

< 甲信越 >



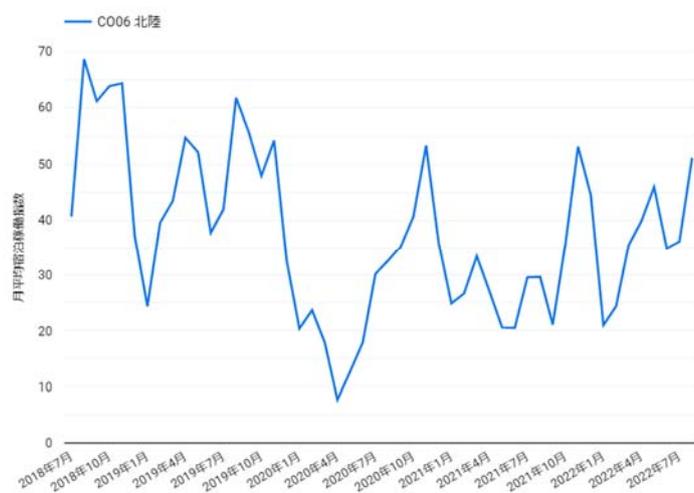
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	C004 甲信越	67.0	25.8
2022年7月	C004 甲信越	51.6	12.8
2022年6月	C004 甲信越	48.3	19.4
2022年5月	C004 甲信越	46.7	18.2
2022年4月	C004 甲信越	38.8	9.3
2022年3月	C004 甲信越	35.8	-1.3
2022年2月	C004 甲信越	30.4	-1.7
2022年1月	C004 甲信越	32.6	6.0
2021年12月	C004 甲信越	49.1	12.6
2021年11月	C004 甲信越	58.2	4.8
2021年10月	C004 甲信越	52.2	1.6
2021年9月	C004 甲信越	34.9	-6.0
2021年8月	C004 甲信越	41.2	5.9
2021年7月	C004 甲信越	38.8	10.0
2021年6月	C004 甲信越	28.9	6.9
2021年5月	C004 甲信越	28.5	15.5

< 東海 >



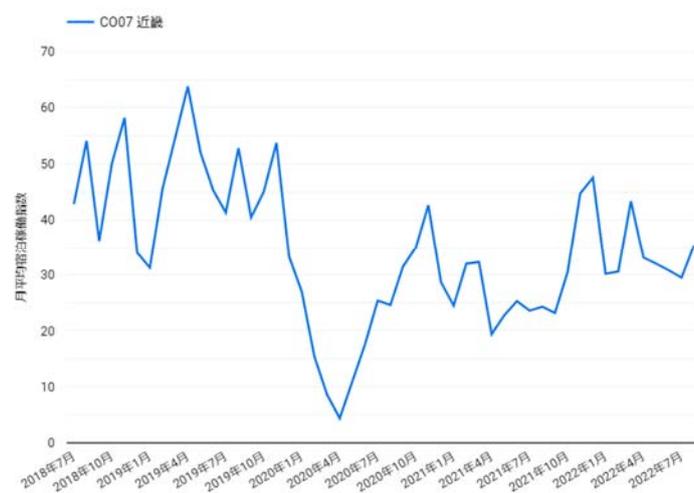
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	C005 東海	55.7	29.1
2022年7月	C005 東海	40.7	14.7
2022年6月	C005 東海	36.3	18.3
2022年5月	C005 東海	43.8	28.2
2022年4月	C005 東海	43.1	27.5
2022年3月	C005 東海	46.5	20.9
2022年2月	C005 東海	29.4	9.4
2022年1月	C005 東海	31.2	14.2
2021年12月	C005 東海	50.3	20.0
2021年11月	C005 東海	43.0	0.6
2021年10月	C005 東海	31.5	-2.7
2021年9月	C005 東海	16.8	-9.7
2021年8月	C005 東海	26.6	5.2
2021年7月	C005 東海	26.0	8.8
2021年6月	C005 東海	18.0	1.4
2021年5月	C005 東海	15.6	4.3

<北陸>



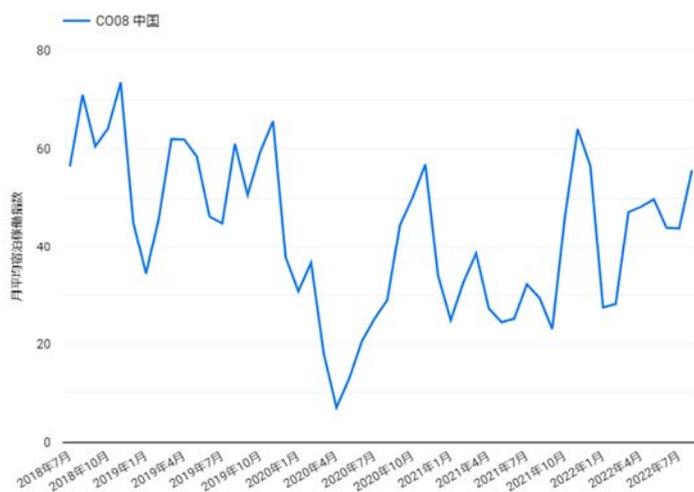
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	CO06 北陸	51.1	21.4
2022年7月	CO06 北陸	36.1	6.5
2022年6月	CO06 北陸	34.9	14.4
2022年5月	CO06 北陸	45.9	25.3
2022年4月	CO06 北陸	39.8	12.7
2022年3月	CO06 北陸	35.5	2.1
2022年2月	CO06 北陸	24.4	-2.3
2022年1月	CO06 北陸	21.0	-3.9
2021年12月	CO06 北陸	44.5	8.7
2021年11月	CO06 北陸	53.1	-0.2
2021年10月	CO06 北陸	35.7	-4.9
2021年9月	CO06 北陸	21.1	-14.1
2021年8月	CO06 北陸	29.7	-2.9
2021年7月	CO06 北陸	29.6	-0.6
2021年6月	CO06 北陸	20.5	2.6
2021年5月	CO06 北陸	20.6	7.9

<近畿>



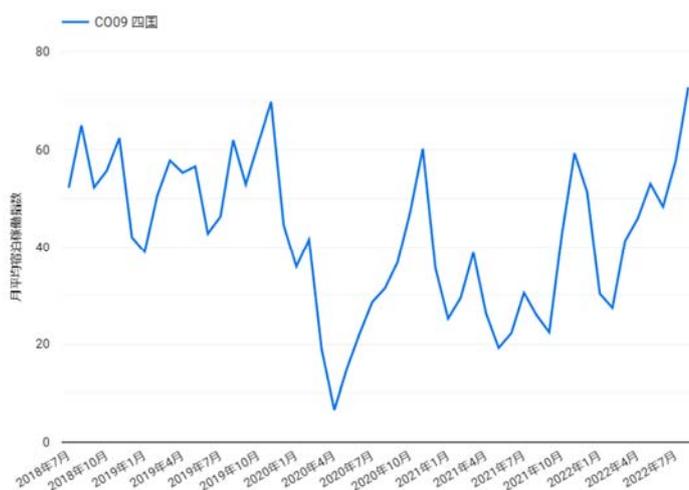
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	CO07 近畿	35.4	11.1
2022年7月	CO07 近畿	29.5	5.9
2022年6月	CO07 近畿	30.8	5.5
2022年5月	CO07 近畿	32.0	9.2
2022年4月	CO07 近畿	33.1	13.7
2022年3月	CO07 近畿	43.3	11.0
2022年2月	CO07 近畿	30.6	-1.4
2022年1月	CO07 近畿	30.2	5.7
2021年12月	CO07 近畿	47.5	18.8
2021年11月	CO07 近畿	44.7	2.1
2021年10月	CO07 近畿	30.5	-4.4
2021年9月	CO07 近畿	23.2	-8.3
2021年8月	CO07 近畿	24.3	-0.3
2021年7月	CO07 近畿	23.6	-1.8
2021年6月	CO07 近畿	25.3	7.7
2021年5月	CO07 近畿	22.8	11.8

<中国>



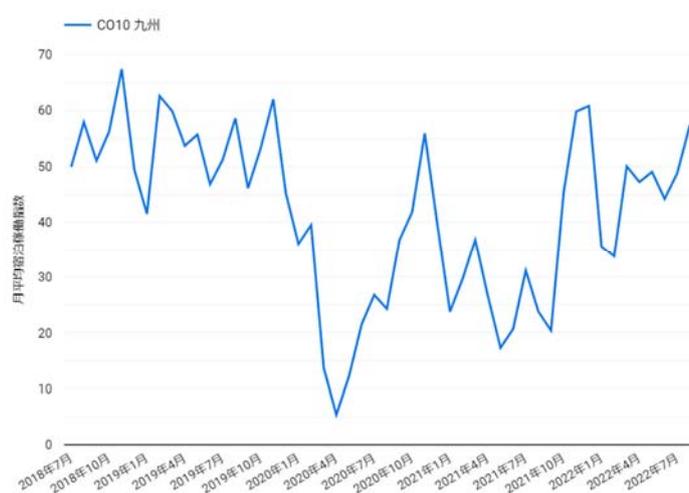
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	CO08 中国	55.6	26.2
2022年7月	CO08 中国	43.8	11.6
2022年6月	CO08 中国	43.9	18.7
2022年5月	CO08 中国	49.7	25.2
2022年4月	CO08 中国	48.2	20.9
2022年3月	CO08 中国	47.1	8.6
2022年2月	CO08 中国	28.2	-4.4
2022年1月	CO08 中国	27.5	2.6
2021年12月	CO08 中国	56.5	22.5
2021年11月	CO08 中国	64.0	7.2
2021年10月	CO08 中国	46.2	-3.9
2021年9月	CO08 中国	23.1	-21.3
2021年8月	CO08 中国	29.4	0.4
2021年7月	CO08 中国	32.2	7.0
2021年6月	CO08 中国	25.2	4.6
2021年5月	CO08 中国	24.5	11.5

< 四国 >



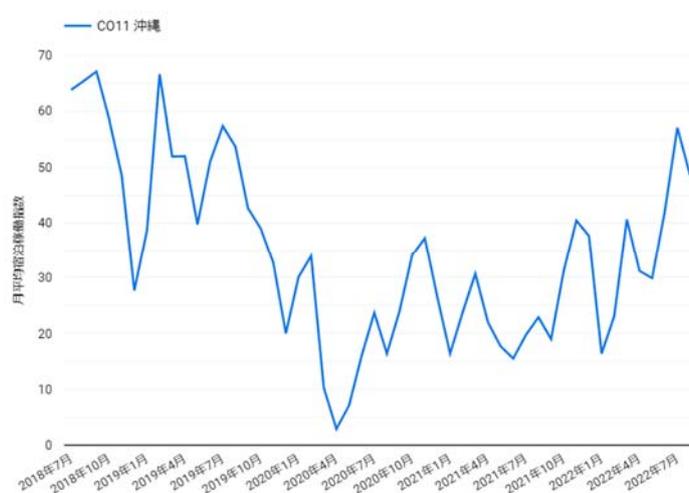
年月	地域	指数	前年差
2022年8月	C009 四国	72.7	46.8
2022年7月	C009 四国	57.7	27.2
2022年6月	C009 四国	48.3	26.1
2022年5月	C009 四国	53.0	33.8
2022年4月	C009 四国	45.9	19.6
2022年3月	C009 四国	41.3	2.5
2022年2月	C009 四国	27.4	-2.1
2022年1月	C009 四国	30.3	5.1
2021年12月	C009 四国	51.3	15.7
2021年11月	C009 四国	59.3	-0.9
2021年10月	C009 四国	42.6	-4.6
2021年9月	C009 四国	22.4	-14.4
2021年8月	C009 四国	25.9	-5.5
2021年7月	C009 四国	30.5	1.9
2021年6月	C009 四国	22.2	0.1
2021年5月	C009 四国	19.2	4.2

< 九州 >



年月	地域	指数	前年差
2022年8月	C010 九州	57.4	33.6
2022年7月	C010 九州	48.8	17.6
2022年6月	C010 九州	44.2	23.5
2022年5月	C010 九州	49.0	31.7
2022年4月	C010 九州	47.2	20.6
2022年3月	C010 九州	50.0	13.2
2022年2月	C010 九州	33.8	4.1
2022年1月	C010 九州	35.6	11.8
2021年12月	C010 九州	60.8	21.2
2021年11月	C010 九州	59.8	3.9
2021年10月	C010 九州	45.3	3.5
2021年9月	C010 九州	20.4	-16.4
2021年8月	C010 九州	23.8	-0.5
2021年7月	C010 九州	31.2	4.4
2021年6月	C010 九州	20.7	-0.8
2021年5月	C010 九州	17.3	5.1

< 沖縄 >



年月	地域	指数	前年差
2022年8月	C011 沖縄	48.6	25.7
2022年7月	C011 沖縄	57.1	37.4
2022年6月	C011 沖縄	42.0	26.5
2022年5月	C011 沖縄	29.9	12.2
2022年4月	C011 沖縄	31.2	9.2
2022年3月	C011 沖縄	40.6	9.9
2022年2月	C011 沖縄	23.1	-0.7
2022年1月	C011 沖縄	16.4	0.0
2021年12月	C011 沖縄	37.6	11.2
2021年11月	C011 沖縄	40.4	3.2
2021年10月	C011 沖縄	31.2	-2.9
2021年9月	C011 沖縄	19.0	-5.0
2021年8月	C011 沖縄	22.9	6.5
2021年7月	C011 沖縄	19.7	-4.0
2021年6月	C011 沖縄	15.5	-0.5
2021年5月	C011 沖縄	17.7	10.6